

今月のトピックス

奈良教育大学同窓会

〒630-8103

奈良市高畑町 奈良教育大学内 学生会館

☎0742-21-6101 Fax0742-21-6102



今後の行事

2017年6月10日

第2回 徳得講座

2017年7月5日

第3回 本部役員会

2017年7月15日

第3回 徳得講座

奈良教育大学同窓生の皆様

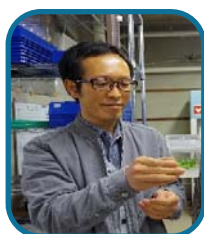
同窓会ホームページをご覧くださいありがとうございます。

平成29年度総会が、5月21日（日）に無事終了いたしました。

このコーナーでは、最近の出来事や話題をお届けします。

また、皆さまからのご感想やご意見を取り入れ、同窓会活動が活性化することをめざしていきます。

1、 ナラノヤエザクラプロジェクト



天然記念物のナラノヤエザクラは、皆さまもご承知のことと

思いますが、奈良教育大学構内には2本あるのみです。

最近、花数も少なく樹勢の衰えも目立ってきました。

そこで、奈良県森林センターのご協力を得て、

ナラノヤエザクラの培養から始めることとなりました。

箕作先生の研究室で、寒天培養された苗が育っています。



2、学部生・大学院生を対象に、先輩教師が語る教師論

【教員をめざす特設講座】

同窓会主催

2017年度まほろば徳・得講座

いずれも AM10:00~12:00 山田ホール

【君は行かずに損をするか・行って得をする】

	日 程	テーマ・内 容
第1回	5月13日土	「先生になったら…」して良いこと・悪いこと。マスコミ界から教師の常識・非常識を提起する120分
第2回	6月10日土	「わが国の教育って、だれがどこで決めてるの？」 あいつぐ教育改革の波が…。教育現場からも問題提起！
第3回	7月15日土	「そもそも授業とは？」よい授業、そのコツをふたりの授業づくりの達人が語る60分ずつの衝撃の実践論！
第4回	8月19日土	「人権教育ってむずかしそう！」そうでないんだと思える120分。人権教育の創始者が心をこめて語ります。
第5回	9月30日土	「道徳をどう説く？」道徳教育研究学校として、指揮をとる教育現場の責任者が熱弁をふるう120分。
第6回	10月28日土	「この子らに光をからこの子らを光に！」 特別支援教育は教育の原点とされるわけは…？
第7回	11月11日土	「ほんとうの生徒指導とは？」問題を起こした時の対処法とっていませんか？そのポイントを二人の講師が語ります。

- ☆ 本学卒業生の大先輩等が直接体験したことや実践例を語ります。
- ☆ 今日的な教育課題を興味深く学んでいただく内容です。
- ☆ 教員をめざす皆さんにとって、必須不可欠な内容です。
- ☆ 大学の授業では感得できない、またとない時空間です。
- ☆ 講師陣（敬称略）

- 第1回 藤山 純一（奈良日日新聞社社長）
- 第2回 向出 恵宥（1964年卒）新宮 済（2014年卒）・松浦 健人（2015年卒）
- 第3回 倉本 政太郎（1963年卒）・井村 崇暢（1969年卒）
- 第4回 長田 光男（1945年卒）
- 第5回 枝元 哲（1983年卒）
- 第6回 銭本 三千宏（1980年卒）
- 第7回 金治 延幸（1972年卒）・向出 佳司（1973年卒）

※ 受講料無料

※ 筆記用具持参

※ 資料当日配布

☆ まほろば徳得講座 受講風景



第1回は、奈良日日新聞社 藤山純一氏を講師に迎え「先生になったら・・・」をテーマに、教師の常識・非常識をマスコミ界からの視点で見た教師像にふれる機会となりました。

3. 85歳以上の会員の皆様へ 終身会費納入のお願い

憧れて入学して共に学んだ同窓と情報交換し、懐かしく語り合い絆を強めることは、忙しい日々であっても心が和み、幸せを覚えるひと時であります。我が同窓会もその名に恥じないものとして、充実・発展を期さなければなりません。その為には、会員の増強と活動内容の見直し並びに会員相互の親睦・研修のあり方等を考えなければなりません。しかしながら、会員数は減り運営に支障が生じているのが現状であります。そこで本部役員会で審議を重ねてまいりました。

その一つの方策として、85歳以上の皆様に1年でも長く会員として留まっていたいただきたく、終身会員制を導入し90歳以上の名誉会員までの5年間の会費は、一括して納入をお願いしてはという意見でまとまりました。理事会・評議員会で審議し総会で承認を得、実施しております。下記の表のように一括納入にご理解・ご協力を賜りますよう重ねてお願いいたします。

終身会費納入方法について

◎これまで通り、毎年年会費を納めていただく方法を選択していただいても結構です。

◎一括納入にご協力くださる方は、会報まほろばの中に入っている払い込み用紙で納入をお願いします。（余白に年齢と納入金額を明記してください。）

年齢	85歳	86歳	87歳	88歳	89歳	90歳以上は名誉会員としてご篤志寄付とさせていただきます。
金額	1万円	8千円	6千円	4千円	2千円	

